

【TOPICS】

■ブーケガーデン

現在キバナコスモス、クレオメ、ケイトウ、コキア、コスモス・サイケ、コスモス・ピコティ、サルビア、ジニア・サンシャイン、センニチコウ、ナスタチウム、ニチニチソウ、ハツユキソウ、ホウセンカ、マリーゴールドの14品種が開花しています。



見本園ヒマワリ
'ビッグレモネード'



ブーケガーデン

■コスモス

レモンブライトを植栽している花の丘は週末9月11日(土)に園路開放予定です。

■木の実類

園内各所で様々な種類の木の実が見頃となっています。特にハーブの丘周辺にあるホオノキの大きな赤い実やこもれびの里・砂川口周辺にある拳の形をした赤い実のコブシはおススメです。



ジニア



ナンバンギセル

■花みどり文化センター前グリーンカーテン

今年は生育が良く、全体的に綺麗なカーテンとなっています。現在オキナワズメウリやフウセンカズラの实が見頃となっています。

■ヒマワリ

今年はハーブの丘、原っぱ東花畑、溪流広場夏花壇の一部に植栽しています。現在ハーブの丘のサンフィニティは見頃のピークを過ぎていますが、まだ花をご覧いただくことはできます。溪流広場では、見本園としてビッグレモネードと言う品種のヒマワリが咲いています。

今週の植物情報

		植物名	科名	状況	場所	一口メモ	
花畑		ヒマワリ(サンフィニティ)	キク	開花中	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	花畑での観賞用としてだけでなく、食用油や石鹸の原料にもなる夏の風物詩です。この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。	
		ブーケガーデン	-	開花中	原っぱ西花畑	コスモスやケイトウ、ジニアなど19品種の草花が順次咲いていきます。	
草花		原種系シクラメン	サクラソウ	開花始め	花木園園路沿い	日本には明治時代に渡来してきており、新宿御苑で栽培が始まった植物です。現在秋咲きのヘデリフォルムが開花中です。	
		シュウメイギク	キンポウゲ	開花中	日本庭園、こもれびの里入口	アネモネの仲間、白やピンクの花が咲きます。	
		クサキョウチクトウ	ハナシノブ	開花中	西立川口ぶらぶら坂下(No.9交差点周辺)	明治時代から呼ばれているものですが、キョウチクトウとは全く関係はありません。オランソウや宿根フロックスなどの呼び名の方が有名です。	
		コウテイダリア	キク	開花中	ダリアの庭	ダリアの中でも背丈が高くなる品種のことを呼びます。中には家の2階から観賞できるほど伸びる品種もあります。	
		ダリア	キク	開花中	ダリアの庭	花形のタイプでも十数種に分類されるほど非常にたくさんの品種があります。	
		オミナエシ	オミナエシ	見頃	秋の七草園(No.16交差点周辺) こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。	
		ガウラ	アカバナ	見頃	ハーブ園	ガウラはギリシャ語で「華麗な堂々とした」の意味があります。日本ではハクチョウソウとも呼ばれています。	
		カクトラノオ	シソ	見頃	ポートハウス周辺	似たような花をつけるオカトラノオがありますが、オカトラノオはサクラソウ科と全く違う種類です。	
		ジニア	キク	見頃	日本庭園前	キクに似た花を咲かせます。赤色・黄色・桃色など鮮やかな花です。ブーケガーデンにも植栽しています。	
		ジンジャー	ショウガ	見頃	ハーブ園	ユリに似た花を咲かせるのでジンジャーリリーと呼ばれており、それが短縮された名前がつけられました。	
		ナンバンギセル	ハマウツボ	見頃	野草のこみち、浮遊の庭	ススキの根に寄生するパイプ(キセル)に似た紫色の植物です。	
		パンパスグラス	イネ	見頃	玉川上水口周辺、ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	6mほどにもなる巨大なススキで、シロガネソシとも呼ばれます。花穂が白いものと桃色のものがあります。	
	実		オキナワズメウリ	ウリ	見頃	花みどり文化センターグリーンカーテン	花を咲かせた後、スイカに似た模様の小さい実をたくさん付けます。成熟してくると実が緑から赤色に変化していきます。
			フウセンカズラ	ムクロジ	見頃	花みどり文化センターグリーンカーテン	花を咲かせた後、紙風船のように膨らんだ袋状の実をつけます。その実が熟すと中からハート模様のタネが出てきます。
樹木	実	サルスベリ	ミソハギ	見頃	カナル北側斜面、プール周辺、溪流広場、昭島ロケット周辺ほか園内各所	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。	
		アオギリ	アオイ	見頃	原っぱ南売店近く	船のような形の袋状の果実を複数ぶら下げます。	
		ウメモドキ	モチノキ	見頃	野草のこみち	赤い実がとても美しく、生け花の重要な花材として重宝されています。また小鳥が実を好むので小鳥を呼ぶ庭木としても植栽されます。	
		コブシ	モクレン	見頃	こもれびの里、砂川口周辺	初春につける蕾の形も人の拳に似ていることから名前が付いたとされていますが、この時期につける実も拳を握った形に似ています。	
		コムラサキ	クマツヅラ	見頃	日本庭園	小さな紫の実をたくさん付けます。同じような実をつけるムラサキシキブより樹形が小さいことからこの名前が付いたとされています。	
		シロキシキブ	クマツヅラ	見頃	日本庭園	ムラサキシキブの品種のうち、白い実をつけるものをシロキシキブと言います。コムラサキの実が白いものをシロキシキブと呼びますが、シロキシキブと同じものです。	
	ホオノキ	モクレン	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)周辺	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。		
こもれびの丘		ホトトギス	ユリ	見頃	こもれびの丘南斜面	晩夏から秋にかけて長い期間花を咲かせる植物です。花が枝分かれして咲くヤマホトトギスと葉の脇から1輪咲かせるヤマジノホトトギスの2種類咲きます。	

その他、オトコエシ、オミナエシ、カリガネソウ、キンミズヒキ、シモバシラ、シラヤマギク、ミズヒキなど初秋の山野草が咲いています。

2021年9月9日
(週刊)

みどころ MAP



① ジニア
・日本庭園前



② ブーケガーデン
・原っぱ西花畑



③ ナンバンギセル
・野草のこみち
・浮遊の庭



④ ホトトギス
・こもれびの丘南斜面



⑤ サルスベリ
・カナル北側斜面
・プール入口周辺
・昭島口ゲート周辺

